

わたしたちは 獣医療支援チーム おおさか ブイマツ です



ふじゅクンで〜す
ポケモ
隊員だよ!

◆大阪VMAT（おおさかブイマツ）ってなに？

平常時には災害に備える知識の普及を、災害時には被災動物の診療や相談、復旧・復興のための協力支援をするボランティア組織です。

◆災害時、飼育動物とともに避難できないために自宅や車内にとどまり、危険にさらされる被災者がいます。

◆動物を連れた被災者への支援はペットを守るためではありません。ペットの救済は飼い主の救済であり被災者全体への支援につながります。

◆どんな人たちが活動してるの？

公益社団法人大阪府獣医師会の動物救護等対策委員会が中心となり獣医師と、愛玩動物看護師、アニマルケアスタッフが活動しています。

VMATの活動は皆さまからの寄付と隊員の自己負担で行っています。

◆我が家には動物がいないけど？

動物を飼養していない人も、災害時の緊急避難所では、様々な動物と一緒にいることが考えられます。

環境省の「人とペットの災害対策ガイドライン」には、飼育動物を連れて避難することが掲げられています。

動物を飼育している人に、あらかじめ準備が必要であることを伝えて、このリーフレットをお渡しいただくことも、災害への大切な準備だと考えています。



公益社団法人大阪府獣医師会



家族みんなで
やってみよう

セルフチェックシート ～準備はできていますか？～

- 首輪、リード（ハーネスでは係留は困難です）
- 鑑札、狂犬病予防注射済票、迷子札
- キャリー（劣化していないか定期的に強度をチェック）
- 飲み水（動物用であることを明記しておきましょう）
- ペットフード（一週間分程度の食餌 処方食の場合は多めに!!）
- 食器と水入れのボール（普段から使って慣らしておきます）
- 常備薬と緊急用品（薬の種類、量、回数などを記載したもの）
- 排泄用品（ペットシート・ネコ砂・消臭剤）
- 健康手帳と診察券（ワクチン歴、血液検査結果など最新データ）
- その他 タオル、新聞紙、ウエットティッシュ、ビニール袋、ガムテープ、カッターナイフ、油性マジック



※過去の災害では、特殊なものを除き、ドックフードや飲料水、ペットシートや猫砂などの支援物資は、比較的早い段階で避難所に届きました。非常袋にたくさんものを詰め込むと、いざ避難となった場合に、逃げ遅れる可能性もあります。準備したあと、自分が持って逃げられる重さに再調整しましょう。



公益社団法人 大阪府獣医師会

